様式第8号　（第36条関係）

労働保険　労働保険料
石綿健康被害救済法　一般拠出金　**還付請求書**

還付金の種別：労働保険料・一般拠出金

種別

労働保険番号：都道府県／所掌／管轄(1)／基幹番号／枝番号（項1）

※修正項目番号

※漢字修正項目番号

① 還付金の払渡しを受けることを希望する金融機関（金融機関のない場合は郵便局）

金融機関

金融機関名称〈漢字〉　略称を使用せず正式な金融機関名を記入して下さい

種別：1. 普通　2. 当座　3. 通知　4. 別段（項2）　口座番号（項3）　※右詰で空白は0を記入して下さい

支店名称〈漢字〉　略称を使用せず正式な支店名を記入して下さい

ゆうちょ銀行記号番号　記号　－　番号（項4）　※右詰で空白は0を記入して下さい

※金融機関コード（項5）　※支店コード（項6）

フリガナ
口座名義人

郵便局

郵便局名称〈漢字〉　略称を使用せず正式名称で○○郵便局まで記入して下さい（項7）

区・市・郡〈漢字〉（項8）

② 還付請求額　（注意）各欄の金額の前に「￥」記号を付さないで下さい

労働保険料

（ア）納付した概算保険料の額又は納付した確定保険料の額（項9）円

（イ）確定保険料の額又は改定確定保険料の額（項10）円

（ウ）差額（項11）円

（エ）労働保険料等・一般拠出金への充当額（詳細は以下③）

内訳
（オ）労働保険料等に充当（項12）円
（カ）一般拠出金に充当（項13）円

（キ）労働保険料還付請求額　（ウ）－（オ）－（カ）（項14）円

一般拠出金

（ク）納付した一般拠出金（項15）円

（ケ）改定した一般拠出金（項16）円

（コ）差額（項17）円

（サ）一般拠出金・労働保険料等への充当額（詳細は以下③）

内訳
（シ）一般拠出金に充当（項18）円
（ス）労働保険料等に充当（項19）円

（セ）一般拠出金還付請求額　（コ）－（シ）－（ス）（項20）円

③ 労働保険料等への充当額内訳

充当先事業の労働保険番号	労働保険料等の種別	充当額
－　－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	円
－　－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
－　－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
－　－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	
－　－	年度、概算、確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	

上記のとおり還付を請求します。

（郵便番号　－　）　電話（　－　－　番）

年　月　日

住所

事業主　名称　　記名押印又は署名

氏名　　㊞

（法人のときは、その名称及び代表者の氏名）

官署支出官厚生労働省労働基準局長　殿
労働局労働保険特別会計資金前渡官吏　殿

※修正項目（英数・カナ）

還付理由：1. 年度更新　2. 事業終了　3. その他（算調等）（項21）

還付金発生年度（元号：平成は7）（項22）　※徴定区分（項23）

※修正項目（漢字）

（この欄には記入しないで下さい）

歳入徴収官	部長	課室長	補佐	係長	係

社会保険労務士記載欄	作成年月日・提出代行者・事務代理者の表示	氏名	電話番号
		㊞	

［注意］
1. ①欄について、ゆうちょ銀行を指定した場合、「ゆうちょ銀行記号番号」を記入すること。
　また、ゆうちょ銀行以外を指定した場合、「種別」、「口座番号」を記入すること。
2. 還付金の種別欄及び③欄については、事項を選択する場合には該当事項を○で囲むこと。
3. 社会保険労務士記載欄は、この届書を社会保険労務士が作成した場合のみ記載すること。

様式第八号を次のように改める。